

報告期間	ユーザー様名		S I 名・指導者名	
2006年05月01日(月)から 2006年05月31日(水)まで	X社		(株)ロジックスジャパン 石田隆久	
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など) 自動車部品設計製造販売 製品数(約3500種)				
生産形態、工程の要素 組み立て 機械加工 板金 プレス 溶接 塗装 メッキ 研磨 鋳物 鍛造 熱処理 実装、SMT 溶解 スリット 切断 溶断 成型 圧延 凝固 接着 食品加工 プラスチック加工 化学薬品 衣類(裁断・縫製・ホタ) 皮、ゴム、紙加工 織、編 印刷(除マニュアル等)・手書き 染色 エッチング その他()				
指導種類	新規導入 バージョンアップ 再導入 その他()			
今回指導回数	6回目～10回目			
TPiCSバージョン	TPiCS-X3.1 compile 20060220			
オプション・DB	受注販売管理、自動平準化、納期調整、連続集中取込、着手信号機 oracle			
アイテム件数	20,000 件	BOM 37,000 件	所要量計算 20 回/月	製番展開 回/月
実績インプット	件/日	伝票発行 20 回/月	伝票発行 1,000件/回	製番展開 件/回
出席者	取締役工場長(プロジェクトマネージャー) 生産管理部長、課長(プロジェクトリーダー)、担当製造部長、営業購買課長			
今回の指導目的				
「これまでの経緯」				
キックオフから3ヶ月目				
プロジェクトリーダー、プロジェクト担当の2人がTPiCS研究所の基礎講座を終了した。				
プロトタイプを活用してTPiCSによるビジネスプロセスを学習する。				
「今月のテーマ」				
1. 現行システムからマスター関係トランザクション関係の移行方法の最終化とトライ				
アイテムマスター、製品構成、製造担当、単価マスター、etc.				
受注、注残、在庫				
2. 現行システムと同一条件をセットして、TPiCSによるf-mrpの実行				
300tonプレスアイテムを生産する全工程、完成まで				
既確定期間への特急オーダーの比較検証(システムの立場で)				
3. プレス製造担当だけは製造オーダーの立ち具合のシステムの立場での検証				
期間纏め法によるオーダーの立ち方				
段取時間、標準時間の作業マスターへの登録				
自動平準化による負荷検証(システムの立場で)				
総合して、日単位での段取回数を含めた実行可能な製造オーダーが生成されているか?				

経過（発言者と内容）

1. プロトタイプ のマスター関係の登録完了

アイテムマスター：202件 製品構成：170件 製造担当：146件 etc.

2. 現行システム（AS400）からのトランザクション関係の移行終了

受注：約2,700件 注残：520件 在庫：200件

3. TPICS の F-MRP の実行

環境をいろいろ工夫することで AS400 と TPICS の特急オーダーの一致まで漕ぎ着けた。

4. 300ton プレス製造担当の製造オーダーは実行可能なレベルにあるか？

発注方針：期間纏め、平準化：前詰めでそれなりの製造オーダーが生成された。

段取回数は日単位で 4-10 回とばらついている。

「解決すべき課題」

1. 現行システム（AS400）は確定期間が長い（約 15 日）

今回 MRP で注残を取り込むことで確定期間は 7 日（TPICS 上）くらいになる。

毎日オーダー発行を考えているが、2 日くらい後から毎日オーダーが発行される。

其の段階で、新しい受注、製造実績を投入するので、現行システムと TPICS は乖離してくる。

TPICS が最新状況を反映して正しいが、現行システムとの並行運用に工夫が必要。

300ton 製造担当だけはプロトタイプ で実行することも視野にいれたい。

2. 自動平準化はシステムの立場では予想以上に良い結果と見ているが、実際に使う職場の判断は？

能力限定で、しかも段取時間も負荷として加味しているので、理論的裏づけは出来たようだ。

3. 実績のアップデート

注文番号単位での実績報告

計画を守る習慣

結 論

1．システム的立場では、それなりの状況を作り出すのに成功している。

2．実際に使う現場が TPICS を学習し、自分たちのシステムとして愛着を持ち、製造情報値をタリリ、的確に更新する習慣が養えれば成功間違いなし。

3．プロトタイプを実装したサーバ、クライアント環境を5月22日に作り上げた（X社会議室）。現場での「習うより慣れる」に従う。

4．このプロトタイプが本番の運用マニュアル作成と更なる拡大並行導入へと成長することを大いに期待している。

検討事項・要回答事項・要継続審議事項

事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
次回開催日（予定）	次回開催場所（予定）	議事録作成日	議事録作成者		
		年 月 日（ ）			